川越市地球温暖化対策条例施行規則の一部を改正する規則（案） の概要について

令和 4 年 5 月
環境部 環境政策課

1. 改正の趣旨

現在、川越市内で特定機械器具（エアコンディショナー、照明器具、テレビジョン受信機、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気便座）を一つの販売店においていずれか 5 台以上陳列販売する事業者に対し、上記 6 品目について「統一省エネラベル」を適切に表示することを義務付けています。これにより、市民等に省エネルギーの高い家電製品を選んでもらい、市域における省エネルギーの普及推進を図っています。

令和 4 年 8 月 1 日からは、特定機械器具にガス温水機器、石油温水機器、電気温水機器の 3 品目を追加し、全 9 品目に対して統一省エネラベルの表示を義務付け、より一層の省エネルギーの普及推進を図ろうとするものです。

2. 改正の内容

川越市地球温暖化対策条例施行規則第 10 条第 1 項において、エアコンディショナー、照明器具、テレビジョン受信機、電気冷蔵庫、電気冷凍庫及び電気便座の 6 品目を「特定機械器具」と規定していますが、新たに以下の 3 品目を追加し、全 9 品目を規定しようとするものです。

- ガス温水機器（省エネルギー法施行令第 18 条第 14 号に規定するガス温水機器をいう。）
- 石油温水機器（省エネルギー法施行令第 18 条第 15 号に規定する石油温水機器をいう。。）
- 電気温水機器（省エネルギー法施行令第 18 条第 26 号に規定する電気温水機器をいう。）

3. 施行予定日

令和 4 年 8 月 1 日